

都市再生整備計画(第1回変更)

うつのみや
宇都宮テクノポリスセンター地区

とちぎけんうつのみやし
栃木県宇都宮市

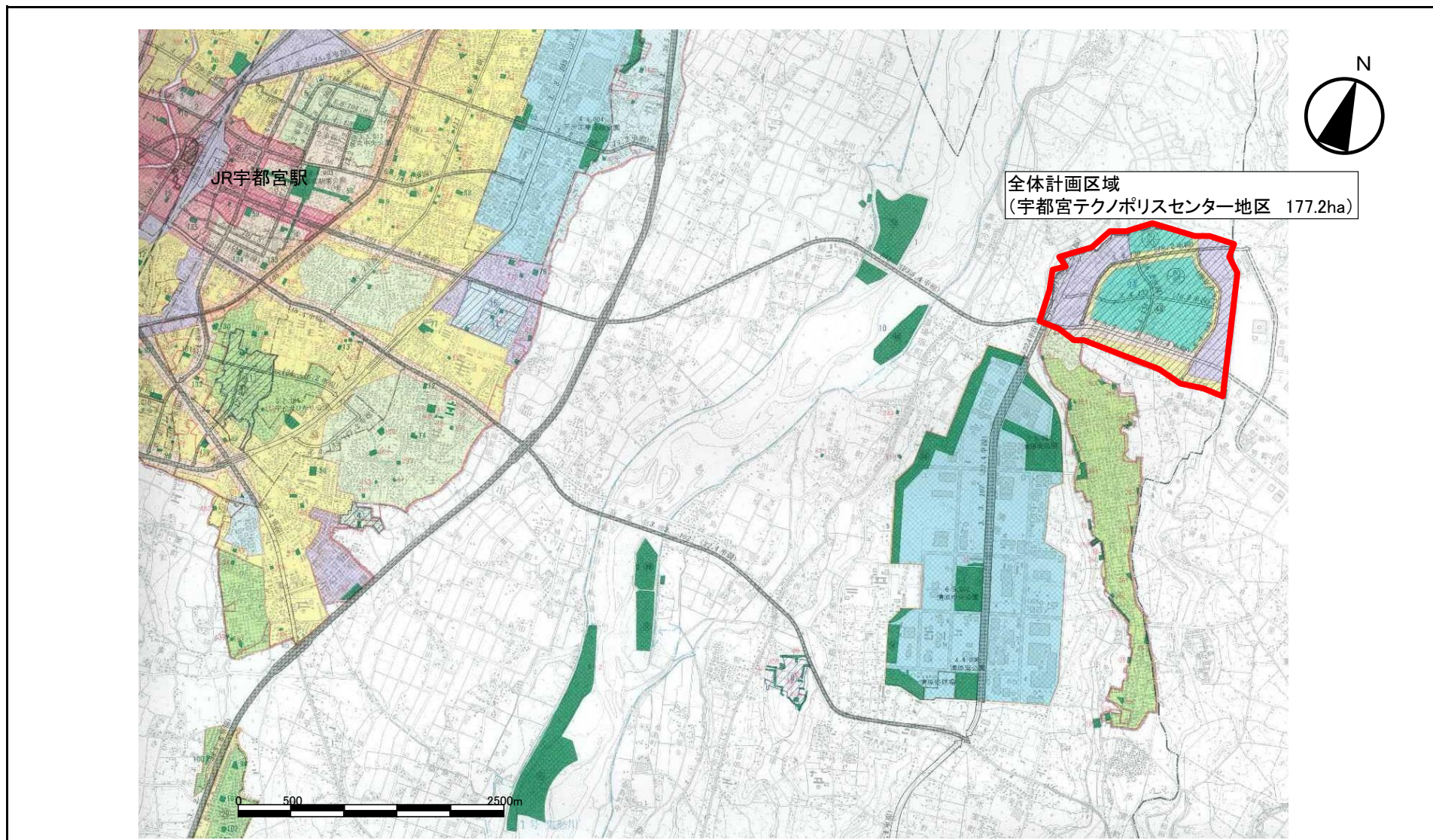
平成24年3月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>○居住人口の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画的な道路計画による災害時の延焼防止及び避難路の確保、適切な公園配置による避難場所の確保等、安心安全の街づくりを行う。 住宅地、商業地、事業所(業務施設)等、地区における土地利用計画を定め、計画的に整備することにより、住み易さの向上を図る。 計画的な道路ネットワークや生活インフラ整備(水道、ガス、下水等)等、高水準の基盤整備により魅力の向上を図る。 公園を一定の誘致圏内に適切に配置することにより、憩いの場を創出し、住民のコミュニティ形成を図る。 良好な住環境や地区の魅力向上により、人口増加を目指し、賑わいの向上を図る。 	<p>土地区画整理事業(基幹事業) 公園(基幹事業) まちづくり活動推進事業(提案事業)</p>
<p>○従業者数の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画的な交通ネットワークを早期に整備することにより、事業所の立地を促進し、事業所の従業者の増加を図る。 地区内に産業交流拠点となるとちぎ産業創造プラザが立地していることや大規模工業団地に近接するといった優れた立地条件を活かし、事業所の立地を促進し、従業者の増加を図る。 	<p>土地区画整理事業(基幹事業) まちづくり活動推進事業(提案事業)</p>
<p>その他</p>	

都市再生整備計画の区域

宇都宮テクノポリスセンター地区(栃木県宇都宮市)	面積	177.2 ha	区域	野高谷町、刈沼町、板戸町、道場宿町及び満美穴町の各一部
--------------------------	----	----------	----	-----------------------------



宇都宮テクノポリスセンター地区(栃木県宇都宮市) 整備方針概要図

目標	産業交流拠点の形成、計画的な交通ネットワークによる利便性及び安全性の確保、適切な公園配置による住環境の向上及びコミュニティ形成の場の確保、良好な環境の住宅地を主体とした計画的な市街地形成による定住人口の拡大	代表的な指標		居住人口 (人)	811 (H17年度)	→	1,400 (H23年度)
				従業者数 (人)	460 (H16年度)	→	940 (H23年度)

